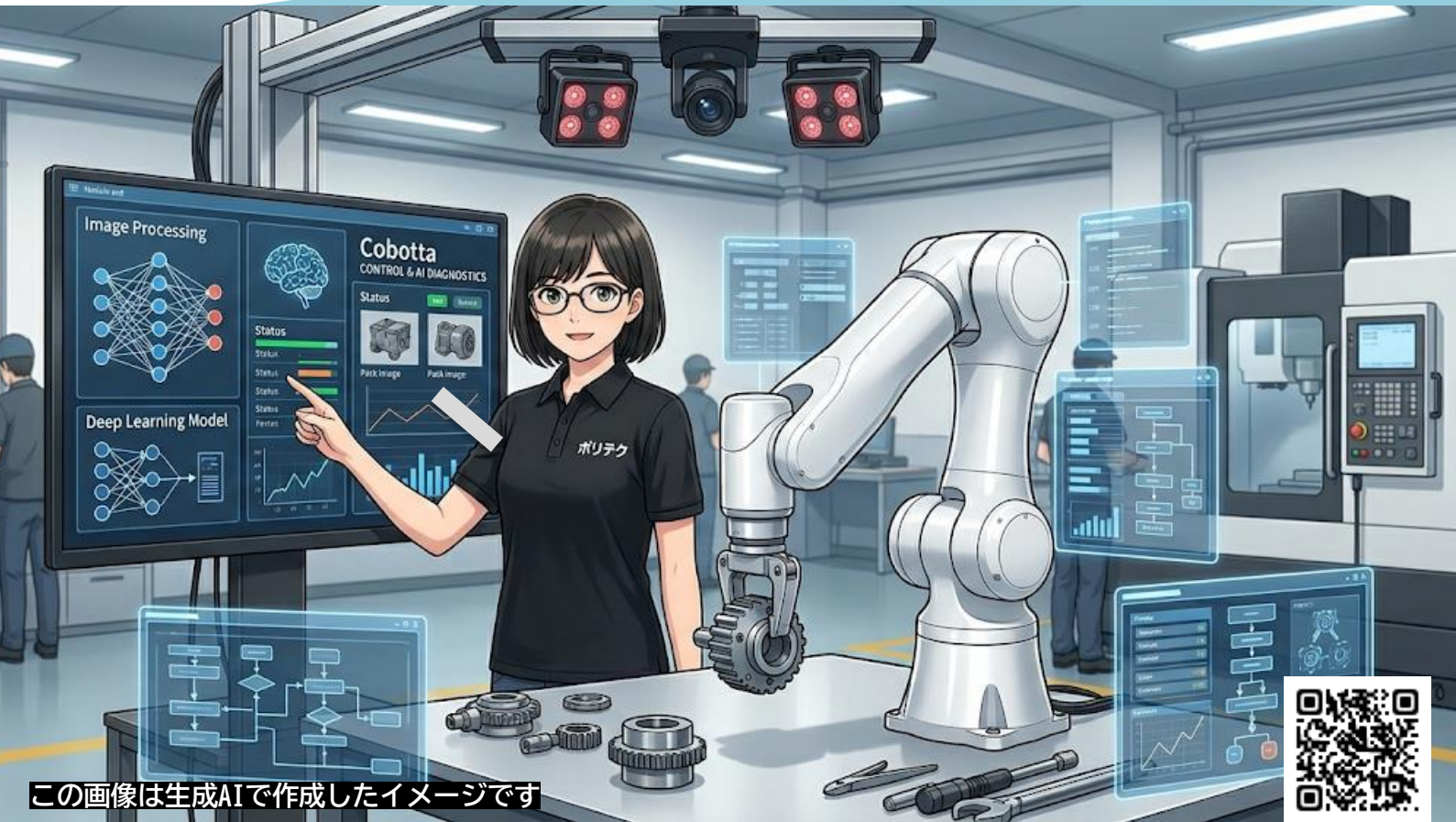


New! 能力開発セミナー

コース名: 見て触って学ぶロボット・AI・ライティング・生産技術

現場のためのエッジAIと 協働ロボットの連携技術 DX推進コース



この画像は生成AIで作成したイメージです



コース概要

こんなお悩みありませんか？

- ✓ 人手不足に対応したい
- ✓ 単純作業を自動化したい
- ✓ 検査工程にAIを導入したい
- ✓ 検査データを有効に活用したい

⇒ ⇒ 課題解決の詳細は裏面へ

セミナースケジュール

■ 開催日程 (全8日間)

2026年8月4日(火) ~ 7日(金)

9月1日(火) ~ 4日(金)

時 間: 9:00~16:00

定 員: 10名(先着順)

受講料: 36,000円(税込)

会 場: ポリテクセンター石川

お申込み〆切: 2026年7月27日(月)



交通案内

主催・お問合せ先: ポリテクセンター石川 訓練課 TEL:076-267-8864
お申込み先: Ishikawa-poly02@jeed.go.jp

コース名:見て触って学ぶロボット・AI・ライティング・生産技術

コース番号:5D601

コースの目的と内容

製造現場の深刻な人手不足や、単純な繰り返し作業の自動化といった課題に対し、本セミナーでは「エッジAI」と「協働ロボット」を組み合わせた実践的な解決策を提供します。

講習では、デンソーウェーブ製の協働ロボット「Cobotta」を用いた実機体験を通じて、ロボットの基本操作やプログラミングを基礎からしっかりと習得します。さらに、AIや画像処理の基礎を学ぶことで、ロボットに「目」を持たせ、より高度な作業を自動化する連携技術のノウハウを身につけることができます。

本コースの最大の魅力は、技術的なスキルアップにとどまらない点です。学んだ技術を自社の現場でどのように活かすかという現場改善や導入の進め方から、社内説得に欠かせない費用対効果の考え方までをトータルにカバーしています。これからロボットやAIの導入に踏み出し、現場の生産性を飛躍的に向上させたい方に最適なプログラムです。

カリキュラム(主な内容)

2026年8月4日(火)、5日(水)

①ロボットシステム設計技術

- ・ Cobotta基本操作と直感的な教示
- ・ 各種座標系の理解と使い分け
- ・ 実践的なロボットプログラム開発
- ・ 外部I/Oを用いた周辺機器連携
- ・ パレタイズ等、現場向け応用動作

2026年8月6日(木)、7日(金)

②ディープラーニングによる物体検出技術

- ・ AIとニューラルネットワーク基礎
- ・ KerasによるAIモデル構築
- ・ 転移学習による高精度モデル作成
- ・ ORiNを用いたAI・ロボット連携
- ・ リアルタイムな物体検出の実装

2026年9月1日(火)、2日(水)

③画像処理・照明技術

- ・ 検査に最適な照明システム選定
- ・ デジタル画像基礎と前処理手法
- ・ 空間フィルタリングによる画像強調
- ・ 二値化処理と最適な閾値設定
- ・ 外観検査・合否判定ロジック構築

2026年9月3日(木)、4日(金)

④生産技術

- ・ 製造現場の問題洗い出しと課題整理
- ・ 導入時の生産性向上と費用対効果
- ・ 導入前後の作業・品質の改善検証
- ・ 工場全体のシステム最適化戦略
- ・ 実践的な現場改善プラン策定と発表

ご受講にあたって

- ・対象者:製造現場の生産技術に携わる方、ロボットとAIによる省人化を検討したい方
- ・持参品・服装: 筆記用具、作業しやすい服装
- ・使用機器:協働ロボット(デンソーウェーブ製 Cobotta)、搬送装置、エッジAI、各種照明装置

申込み方法

ポリテクセンター石川のホームページまたはQRコードより受講申込書をダウンロードの上、表面に記載のE-mailまでお送りください

